平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月26日

上場会社名　株式会社 セゾン情報システムズ　　上場取引所　大
コード番号　9640　　URL　http://home.saison.co.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）宮野　隆
問合せ先責任者（役職名）経営企画室長　（氏名）杉野　敏也　TEL 03-3988-3477
四半期報告書提出予定日　平成23年7月27日
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績（平成23年4月1日～平成23年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	6,408	2.6	685	10.3	724	8.7	414	35.1
23年3月期第1四半期	6,246	19.0	621	54.3	667	46.4	306	—

（注）包括利益　24年3月期第1四半期　410百万円　（39.7%）　23年3月期第1四半期　293百万円　（—%）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	25.56	—
23年3月期第1四半期	18.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	22,358	13,779	61.6
23年3月期	23,132	14,020	60.6

（参考）自己資本　24年3月期第1四半期　13,779百万円　23年3月期　14,020百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
24年3月期	—				
24年3月期（予想）		10.00	—	25.00	35.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,800	5.1	1,150	△16.5	1,160	△16.1	600	△19.1	37.04
通期	30,000	7.2	3,100	4.9	3,110	6.2	1,700	15.1	104.94

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

新規 ―社 （社名） 、 除外 ―社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期1Q	16,200,000 株	23年3月期	16,200,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	183 株	23年3月期	161 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期1Q	16,199,822 株	23年3月期1Q	16,200,000 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成23年4月26日に発表しました連結業績予想に変更はありません。本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって異なる結果になる場合があります。業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報(その他)に関する事項 …… 4
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
四半期連結損益計算書 …… 7
四半期連結包括利益計算書 …… 8
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（４）セグメント情報等 …… 9
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、本年３月に発生した東日本大震災による消費マインドの低迷やサプライチェーンの分断による生産活動の低下等に加え、継続的な円高や雇用不安等、非常に厳しい状況で推移し、わが国全体が復興への回復力を試される状況となりました。

情報サービス業界におきましては、企業の情報化投資に対する慎重な姿勢は継続し、受託ソフトウェア開発やシステム管理運営受託は低迷しており、業界全体では今後も厳しい経営環境が続くものと想定されます。

このような状況の中、当社グループは、金融システム事業、流通サービスシステム事業、人事・給与業務のアウトソーシングサービスであるＢｕｌａｓ（ビューラス）を中心とするＢＰＯ事業及び自社開発の通信ミドルウェアの販売・ソリューション等を提供するＨＵＬＦＴ（ハルフト）事業を積極的に展開するとともに、情報処理サービス、システム開発に加え、パッケージ販売の３分野で事業を展開している当社グループの事業バランスの良さを活かし、既存顧客との取引拡大や新規顧客の獲得に注力してまいりました。また、生産性・品質の向上、営業力強化、人材育成、管理・牽制機能強化に継続的に取り組むとともに、代表取締役社長による月次レビューを実施する等、迅速な意思決定や効率的な業務執行により企業基盤の確立に努めてまいりました。

こうした事業活動の結果、当第１四半期連結累計期間における売上高は6,408百万円（前年同期比2.6％増）、営業利益は685百万円（同10.3％増）、経常利益は724百万円（同8.7％増）、四半期純利益は414百万円（同35.1％増）となりました。

当第１四半期連結累計期間におけるセグメント別の業績は次のとおりであります。以下、セグメント別の売上高及び損益は、セグメント間の振替高を含め、セグメント間取引は相殺消去前の金額で記載しております。

なお、当第１四半期連結会計期間より、セグメントの事業をより適正に評価管理するためにセグメント利益又は損失の算定に用いる一般管理費の配賦基準の見直しを行っております。この変更に伴い、前第１四半期連結累計期間のセグメント利益又は損失は、変更後の配賦基準で算出したセグメント利益又は損失を基に記載しております。

①金融システム事業

売上面においては、「所有から利用へ」の潮流の中、本格稼働を始めたクラウド型ホスティングサービスである「ＳＡＩＳＯＳ」及び大型システム開発案件が堅調に推移したことから、当第１四半期連結累計期間の金融システム事業の売上高は3,387百万円（前年同期比0.8％増）となりました。

利益面においては、一部のシステム開発案件において利益率が低下したこと等から、当第１四半期連結累計期間の営業利益は187百万円（同32.6％減）となりました。

②流通サービスシステム事業

売上面においては、新規顧客開拓・既存顧客深耕等の施策が奏効し、新規既存ともにシステム開発案件が堅調に推移したことから、当第１四半期連結累計期間の流通サービスシステム事業の売上高は1,070百万円(同11.2％増）となりました。

利益面においては、売上高の堅調さが利益に寄与し、当第１四半期連結累計期間の営業利益は79百万円（前年同期は6百万円の営業利益）となりました。

③ＢＰＯ事業

売上面においては、給与計算受託等における計算人員数が若干の落ち込みを見せたことから、当第１四半期連結累計期間のＢＰＯ事業の売上高は339百万円（前年同期比5.8％減）となりました。

利益面においては、早期黒字化を実現すべく徹底したコスト削減及びマネジメント強化に着手し低収益構造は改善しつつあるものの、更なる効率化及び生産性向上を目的とした国内でのニアショアの実施に伴う一時的なダブルコストの発生により、当第１四半期連結累計期間は36百万円の営業損失（前年同期は16百万円の営業損失）となりました。

④ＨＵＬＦＴ事業

通信ミドルウェアのデファクトスタンダードである当社の主力商品「ＨＵＬＦＴ」の販売は、製品の累計出荷数が約135,000本、導入会社数が約6,900社を超えました。

売上面においては、ＨＵＬＦＴ等について代理店経由の製品販売が堅調に推移したこと、保守契約率の向上を推進したことから、当第１四半期連結累計期間のＨＵＬＦＴ事業の売上高は1,318百万円（前年同期比3.6％増）となりました。

利益面においては、利益率の高い製品販売及び保守販売が堅調だったことに伴い収益性が向上し、当第１四半期連結累計期間の営業利益は668百万円（同5.8％増）となりました。

⑤その他

その他には、㈱フェス、㈱ＨＲプロデュース、世存信息技術（上海）有限公司の連結子会社３社をセグメントとして分類しております。㈱フェスにおいては、医療機関向けのシステム運営管理受託等が堅調に推移したものの、厳しい競争による稼働率の低下等により収益性は低下しました。また㈱ＨＲプロデュースにおいては、派遣業務は堅調に推移したものの人材紹介業務が落ち込んだことから収益性は低下しました。これらの要因により、当第１四半期連結累計期間の売上高は612百万円（同2.5％増）、営業利益は28百万円（同25.8％減）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末より774百万円減少し22,358百万円となりました。主な増加要因は、「ＳＡＩＳＯＳ」関連の設備投資等によりリース資産が同909百万円増加したこと、金融システム事業の大型システム開発の進捗により仕掛品が同514百万円増加したこと等によるものであります。また、主な減少要因は、売掛債権の回収により受取手形及び売掛金が同2,038百万円減少したこと等によるものであります。

負債合計は同533百万円減少し、8,579百万円となりました。主な増加要因は、「ＳＡＩＳＯＳ」関連の設備投資等によりリース債務が同747百万円増加したこと等によるものであります。また、主な減少要因は、支払手形及び買掛金が同706百万円減少したこと、賞与支給に伴い賞与引当金が同538百万円減少したこと等によるものであります。

純資産合計は同241百万円減少し、13,779百万円となりました。主な増加要因は、四半期純利益の計上により同414百万円増加したこと等によるものであります。また、主な減少要因は、剰余金処分による配当財源への割当てにより利益剰余金が同647百万円減少したこと等によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末より1.0ポイント増加し、61.6％となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成23年４月26日付 「平成23年３月期 決算短信」 で公表しました業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報(その他)に関する事項

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,379,506	5,572,426
受取手形及び売掛金	4,814,439	2,775,668
有価証券	400,045	400,065
商品及び製品	34,467	4,029
仕掛品	353,230	868,051
原材料及び貯蔵品	8,208	9,673
繰延税金資産	570,162	570,306
その他	560,482	788,802
貸倒引当金	△233	△516
流動資産合計	13,120,310	10,988,507
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,054,179	2,065,219
減価償却累計額	△1,684,542	△1,707,722
建物及び構築物（純額）	369,637	357,496
工具、器具及び備品	3,065,461	3,138,044
減価償却累計額	△2,349,947	△2,415,613
工具、器具及び備品（純額）	715,514	722,430
リース資産	1,647,455	2,578,760
減価償却累計額	△209,459	△312,335
リース資産（純額）	1,437,995	2,266,425
建設仮勘定	255,946	111,063
有形固定資産合計	2,779,094	3,457,415
無形固定資産		
ソフトウエア	2,709,112	2,860,071
リース資産	412,288	492,868
その他	0	0
無形固定資産合計	3,121,401	3,352,940
投資その他の資産		
投資有価証券	1,370,269	1,546,552
敷金	897,099	892,657
繰延税金資産	1,174,460	1,173,949
その他	675,377	951,288
貸倒引当金	△5,189	△4,750
投資その他の資産合計	4,112,018	4,559,697
固定資産合計	10,012,513	11,370,053
資産合計	23,132,824	22,358,561

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,876,307	1,169,460
リース債務	220,309	360,766
未払法人税等	747,276	308,071
賞与引当金	974,489	436,475
その他	2,568,629	3,050,177
流動負債合計	6,387,012	5,324,950
固定負債		
リース債務	944,181	1,551,684
退職給付引当金	1,242,317	1,193,145
長期未払金	128,700	115,500
データセンター移設損失引当金	328,987	312,483
資産除去債務	80,991	81,307
固定負債合計	2,725,178	3,254,120
負債合計	9,112,190	8,579,071
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,367,687	1,367,687
資本剰余金	1,462,360	1,462,360
利益剰余金	11,144,912	10,932,473
自己株式	△157	△181
株主資本合計	13,974,803	13,762,338
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	50,603	21,817
為替換算調整勘定	△4,773	△4,666
その他の包括利益累計額合計	45,830	17,151
純資産合計	14,020,633	13,779,490
負債純資産合計	23,132,824	22,358,561

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

【第１四半期連結累計期間】

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
売上高	6,246,520	6,408,529
売上原価	4,755,007	4,862,432
売上総利益	1,491,512	1,546,096
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	－	347
役員報酬	59,909	63,925
従業員給料及び賞与	279,990	304,114
賞与引当金繰入額	86,804	83,664
退職給付費用	19,639	16,938
福利厚生費	69,915	74,268
減価償却費	33,097	35,278
その他	320,700	282,371
販売費及び一般管理費合計	870,057	860,908
営業利益	621,455	685,188
営業外収益		
受取利息	3,496	1,215
有価証券利息	1,627	2,299
受取配当金	7,067	6,348
持分法による投資利益	38,454	29,848
その他	3,989	9,485
営業外収益合計	54,635	49,197
営業外費用		
支払利息	2,263	7,595
複合金融商品評価損	6,504	1,208
為替差損	287	590
営業外費用合計	9,056	9,393
経常利益	667,034	724,992
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,054	－
関係会社株式売却益	－	6,589
特別利益合計	1,054	6,589
特別損失		
固定資産処分損	485	62
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	117,287	－
減損損失	11,739	21,072
持分変動損失	－	2,202
特別損失合計	129,512	23,338
税金等調整前四半期純利益	538,577	708,243
法人税等	232,006	294,178
少数株主損益調整前四半期純利益	306,570	414,064
四半期純利益	306,570	414,064

四半期連結包括利益計算書

【第１四半期連結累計期間】

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	306,570	414,064
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,289	354
為替換算調整勘定	△1,821	106
持分法適用会社に対する持分相当額	△955	△4,392
その他の包括利益合計	△13,066	△3,930
四半期包括利益	293,504	410,133
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	293,504	410,133
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）継続企業の前提に関する注記

当第１四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年６月30日)

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

【セグメント情報】

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間(自 平成22年４月１日 至 平成22年６月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	金融システム事業	流通サービスシステム事業	BPO事業	HULFT事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	3,361,063	958,078	359,424	1,273,372	5,951,938	294,582	6,246,520	—	6,246,520
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	4,472	496	—	4,968	303,448	308,417	△308,417	—
計	3,361,063	962,550	359,920	1,273,372	5,956,907	598,030	6,554,937	△308,417	6,246,520
セグメント利益又は損失(△)	277,268	6,601	△16,553	631,644	898,961	38,161	937,123	△315,667	621,455

（注）１　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社が行っているシステム運営管理受託や人材派遣等を含んでおります。

２　セグメント利益又は損失の調整額△315,667千円には、セグメント間取引消去△3,262千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△312,404千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない、データセンター増強に伴う並行稼動コストであります。

３　セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間(自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他（注）1	合計	調整額（注）2	四半期連結損益計算書計上額（注）3
	金融システム事業	流通サービスシステム事業	BPO事業	HULFT事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	3,387,565	1,070,321	338,738	1,314,817	6,111,443	297,085	6,408,529	—	6,408,529
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	391	4,084	4,475	315,857	320,333	△320,333	—
計	3,387,565	1,070,321	339,130	1,318,902	6,115,919	612,943	6,728,862	△320,333	6,408,529
セグメント利益又は損失(△)	187,005	79,885	△36,897	668,479	898,472	28,321	926,794	△241,606	685,188

（注）１　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社が行っているシステム運営管理受託や人材派遣等を含んでおります。

２　セグメント利益又は損失の調整額△241,606千円には、セグメント間取引消去△13,947千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△227,659千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない、データセンター増強に伴う並行稼動コストであります。

３　セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントの変更等に関する事項

当第１四半期連結会計期間から、セグメント利益又は損失の算定に用いる一般管理費の配賦方法について、セグメントの事業をより適正に評価管理するための見直しを行っております。

なお、変更後の一般管理費の配賦方法により作成した前第１四半期連結累計期間に係る報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報は、「Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　平成22年４月１日　至　平成22年６月30日）」に記載しております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第１四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年６月30日)

該当事項はありません。